大学院特別講義

新潟脳神経研究会特別例会の御案内

日　　時：令和６年７月23日(火) 17:30～18:30

開催方法：ハイブリッド開催

会　場　　脳研究所 A棟 1階 検討会室

Zoom　　ミーティングID ：946 0582 5127
パスコード　　：389092

Epigenetic Dependence of Pediatric Brain tumor



橋詰　倫太郎 先生

米国・アラバマ大学バーミンハム校
小児科・准教授
（新潟大学脳研究所共同研究拠点国際共同研究者）

ヒストンのメチル化やアセチル化といった Epigenetic Alteration は、小児悪性脳腫瘍の発生、進展に深く関わっている。我々の研究室では、H3K27M-altered Diffuse Midline Glioma（DMG）、ZFTA-RELA Ependymoma, EZHIP-PFA ependymoma におけるヒストンのメチル化やアセチル化の機能解析、またこれらを標的とした治療法の開発に取り組んでいる。現在までに、H3K27 Demethylase (JMJD3), H3K27 Methyltransferase (EZH2), BET Bromodomain Protein 4 (BRD4)を標的とした治療法を報告してきた。最近では、これらヒストン修飾の機能抑制が、RNA ポリメラーゼの転写伸長、RNA splicing、R-Loop 形成 (DNA-RNA hybrid)に深く関わっていることがわかってきた。今回は、これら治療薬のメカニズムや放射線感受性との関連などを含め、最近の研究成果の一端をお話しさせていただきます。

どうぞ奮ってご参加ください。　　（担当：脳研究所 脳神経外科学分野）

新潟大学脳研究所
Brain Research Institute, Niigata University